

CEC 試験用軽油(E2 軽油)

Test Diesel Fuel (E2 Fuel)

主 管：車両審査実験部
材料開発第二課
制 定：1996 年 3 月 22 日
最終改：2010 年 11 月 19 日
確 認：2015 年 9 月 1 日

1 適用範囲

この規格は、エンジン性能試験時に基準燃料として使用されるCECリファレンス燃料の性状に類似するよう、各種溶剤を混合して調整された模擬軽油(以下、E2軽油とする)の性状を規定したものである。

E2軽油は、内燃機関の性能試験、ベンチ耐久試験、及び、その他の類似の用途に用いられる評価用燃料油であり、排ガス認証試験、燃料消費試験等の受験時に使用されるCECリファレンス燃料とは異なるものである。

2 種 類

E2 軽油は、下表に示す 1 種類とする。

3 品 質

発動機重油は、内燃機関用の燃料として適切な品質を有するものであり、水、沈殿物などを含まず、かつ、表に示す試験法にて測定を実施した際、各々に示される規定に適合した性状を有していなければならない。

表 1 E2 軽油の種類並びに品質

項 目	単 位	E2 軽油	試験方法
密度(15℃)	g / cm ³	0.835 ～ 0.845	JIS K 2249
動粘度(40℃)	mm ² / s	2.5 ～ 3.5	JIS K 2283
引火点	℃	55 以上	JIS K 2265
硫黄分	質量 %	0.03 ～ 0.05	JIS K 2541
10%残留炭素分	質量 %	0.2 以下	JIS K 2270
CFPP	℃	- 5 以下	JIS K 2288
強酸価	mgKOH/g	0.20 以下	JIS K 2501
銅板腐食(100℃×3hrs)	—	1 以下	JIS K 2513
蒸留性状			
初留点	℃	報告	JIS K 2254
10%留出温度	℃	報告	JIS K 2254
50%留出温度	℃	245 以上	JIS K 2254
90%留出温度	℃	320 ～ 340	JIS K 2254
終 点	℃	370 以下	JIS K 2254
セタン指数	—	49 ～ 53	JIS K 2204
全芳香族分	容量 %	30 ～ 40	JPI-5S-49-07
水 分	質量 %	0.05 以下	JIS K 2275
灰 分	質量 %	0.01 以下	JIS K 2272

注記：性能評価に使用される特殊燃料として、以下の添加剤を使用し性状を調整するものとする。

セタン指数向上剤

潤滑性向上剤

4 環境負荷物質

使用制限及び報告義務のある物質は、**ISC-A00-008Y** による。

5 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、発行年を付記しているものは、記載の年版だけがこの規格を構成するものであって、その後の改正版・追補には適用しない。発行年を付記していない引用規格は、その最新版（追補を含む）を適用する。

ISC-A00-008Y	部品への使用制限や報告義務のある物質
JIS K 2204	軽油
JIS K 2249	原油及び石油製品－密度試験方法及び密度・質量・容量換算表
JIS K 2254	石油製品－蒸留試験方法
JIS K 2265	原油及び石油製品－引火点試験方法
JIS K 2270	原油及び石油製品－残留炭素分析方法
JIS K 2272	原油及び石油製品－灰分及び硫酸灰分試験方法
JIS K 2275	原油及び石油製品－水分試験方法
JIS K 2283	原油及び石油製品－動粘度試験方法及び粘度指数算出方法
JIS K 2288	石油製品－軽油－目詰まり点試験方法
JIS K 2501	石油製品及び潤滑油－中和価試験方法
JIS K 2513	石油製品－銅板腐食試験方法
JIS K 2541	原油及び石油製品－硫黄分試験方法
JPI-5S-49-07	石油製品－炭化水素タイプ試験方法－高速液体クロマトグラフ法

6 付 則

- a) この規格は、2010 年 11 月 29 日から施行する。
- b) この規格の施行により 1996 年 3 月 22 日制定の **ISC-C74-205** を廃止する。

関連標準： ISC-C70-002Y 燃料油通則

[2010 年 11 月 19 日改正の要点]

- ① 試験燃料の名称並びに使用基準を明確にした。
- ② CEC が規定するリファレンス燃料との差異を明確に示した。